

第19回全日本室内アーチェリー選手権大会開催要項

(独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ団体大会開催助成事業)

1、主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟

2、主管 岡山県アーチェリー協会

3、後援 文部科学省

4、日時 平成22年3月20日(土)～3月21日(日)

3月20日(土) 9:20～ 受付
9:30～10:20 第1部弓具検査、公式練習
10:30～ 開会式
10:50～ 第1部競技(予選ラウンド) RC女子・CP男女
13:40～ 第2部弓具検査
13:50～14:40 公式練習
14:50～ 第2部競技8予選ラウンド) RC男子
3月21日(日) 9:00～ 開場
9:15～9:40 自由練習
9:45～ 競技(決勝ラウンド)
15:00～ 表彰式・閉会式



※ 進行状況により時間の変更がある

5、会場 岡山県備前市日生運動公園体育館

〒701-3202 岡山県備前市日生町寒河 380-3 TEL: 0869-72-2226

6、競技方法 インドアマッチラウンド

7、競技部門・種別(参加人数・予選通過人数及び表彰)

参加人数

リカーブ部門男子の部 64名 女子の部36名

コンパウンド部門男子の部24名 女子の部12名

※ 但し、各部門・種別の参加申込み人数が定員に満たない場合、その不足人数を他の部門・種別に振り当てることがある。

予選通過人数及び表彰

	通過	表彰		通過	表彰
リカーブ男子	32名	1～8位	リカーブ女子	16名	1～6位
コンパウンド男子	8名	1～3位	コンパウンド女子	4名	1～2位

8、競技規則 「2008～2009年(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による」

9、参加資格

a 平成21年度の(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者。

b スターバッチ(インドア)のシルバー以上を取得していること。

c 選考期間対象期間内に開催された全ア連公認競技会において下記以上の記録を有する者。

種別	リカーブ		コンパウンド部門	
	男子	女子	男子	女子
18m(60射)	550点	540点	540点	530点

但し、30射を数回行いその中で上位2つの成績を60射記録として申請はできない。

10、選考対象期間 平成21年2月6日(金)から平成22年2月11日(木)まで

とする。(平成20年全日本室内選手権大会の記録も対象にできる)

1 1、選考方法

- ①前回大会(第18回全日本室内選手権大会)各部門優勝者。
- ②申請得点上位者から選考。但し同点の場合は次位の公認記録(この記録は申請基準点を超えなくて良い)が高得点者を選考する。それでも同点の場合は抽選にて決定する。
- ③地元推薦の人数については(社)全日本アーチェリー連盟競技部と主管団体と協議して決定する。最大4名を原則とする。

※出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を文書にて通知する。

※本大会申請記録の対象となる競技会の公認申請・成績報告が正規手続きで処理されていない場合、出場は認められない。(直前のFAXによる報告は受け付けない)

1 2、参加費 6,000円

1 3、申込方法

申込期日 平成22年2月12日(金)必着

※2月13日(土)に選考会議を行う。

- ①前記の資格を有する者は別紙(出場資格申請書)に必要事項を記入し加盟団体から一括申込みすること。尚選考後の辞退はできない。

※緊急事態で欠場した者は理由を明記した欠席届けを加盟団体経由にて本連盟に提出すること。この場合参加費等の返還はしない。

- ②出場決定者は選考結果通知後、1週間以内に加盟団体から一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

(社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-030048

名義 (社)全日本アーチェリー連盟

1 4、宿泊・昼食 出場決定時に案内する。

1 5、その他 ①選手は本連盟会員証及びインドアパッチを持参すること。

②体育館シューズを用意すること。

③本大会申込み期日近くに開催した公認記録会の記録を本大会の申請点とする場合、郵送が間に合わない時は出場資格申請書に公認競技成績報告書を添えてFAXで本連盟に仮申請すると同時に正式書類を送付すること。

1 6、選手の心構え

①礼儀を尊び規則を遵守し、かつ参加者との友好親善に努める。(JOC)

②アンチドーピングについて

(1)選手は、競技前7日間に服用した医薬品(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行すること。

(2)病气、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、JADA・TUE申請書を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

※TUE:治療目的使用に係る除外処置

※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

以上

2009年度第19回全日本室内アーチェリー選手権大会出場資格申請書

平成 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟
 会長 安倍晋三殿 加盟団体名

会長名 _____ 印

記載責任者 _____ 印

Tel _____ Fax _____

携帯電話 _____

◎下記の選手を資格者として認め、出場を申込みます。

登録番号			
フリガナ			
参加選手名			
インドアバッジの種類 No.	種類		No.
	備考		
勤務先(学校)名			
種 別	リカーブ部門		コンパウンド部門
	男子	女子	男子 女子

*種別 該当の種別を○で囲むこと。

*学校に勤務している場合、職種も記入すること。(例、○○大学職員)

◎シード申請の対象となる前年度優勝選手 (各部門優勝者)

シード選考	大会開催日	平成21年3月14日～15日(東京都)	優勝得点
	大会名	第18回 全日本室内アーチェリー選手権大会	点
	主催団体名	(社)全日本アーチェリー連盟	

◎参加申請の対象となる公認記録 (シード選手は記入必要なし)

競技会 ①	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点 点
	大会名		
	主催団体名		

◎次位公認記録 (シード選手は記入必要なし)

競技会 ②	大会開催日	平成 年 月 日	申請得点 点
	大会名		
	主催団体名		

*大会名は正式に記入のこと

<個人情報の取扱いについて>

①利用目的は次のとおりです。

i 加盟団体への上場決定者選考結果通知

ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開します。)

iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む。)

iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示

②上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得ます。

③出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分します。(3年保存)

④その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)は、本連盟個人情報保護規程に基づきます。